

# 第13回日本在宅看護学会学術集会 開催趣意書

兼) 共催セミナー・展示・広告掲載 募集要綱

会 期 : 2023年11月18日(土)・19(日)

会 場 : クロス・ウェーブ船橋 (千葉県船橋市)  
+オンライン (ハイブリッド開催)

会 長 : 清水準一 (東京医療保健大学千葉看護学部 教授)

## ご挨拶

一般社団法人日本在宅看護学会は、任意団体として2010年7月に発足し、療養生活を支援する在宅看護学の学術的発展と普及、及び人々の健康とQOL、地域社会における福祉の向上に寄与することを目的として活動を行っております。その後、一般社団法人として法人化し、現在の会員数は約1000名となっております。

この度、第13回日本在宅看護学会学術集会を、2023年11月18日（土）、19日（日）に千葉県船橋市のクロス・ウェーブ船橋の会場とオンラインでのハイブリッドで開催する運びとなりました。学術集会のテーマは「在宅看護、すぐそばに在る」です。

これまで課題であったいわゆる「2025年問題」に対しては、地域包括ケアシステムの構築が図られ、高齢者に対する医療・保健・介護などが一体的に提供される形となり、一定の成果を挙げてきました。そうしたなか、対象を拡げた形で「地域共生社会」の実現が謳われていますが、少子化によるサービス提供人材の不足、市民のニーズの多様化、経済も低迷が続く中での財政不安や利用者の支払い能力の低下といった課題が20年後の医療提供に影を落とすことは否定できないでしょう。

在宅看護の研究者は予測される課題に対して科学的に誠実に取り組み、かつ広く国民に理解を得て、対策の実現へと導く努力を続ける必要があります。多くの課題がある中で、本学術集会では、今後も市民の在宅医療にアクセスを継続することができるのかという視座から、これまでの取り組み、現状の把握を行い、将来へのステップとしたいと思います。

学術集会の開催にかかる費用につきましては、学術集会参加者の参加費収入を基本とし、また公益財団法人 勇美記念財団様からの助成により共催させていただいておりますが、関係企業・団体の皆様のスポンサーシップを通して、より充実したプログラム構成のためにかかる費用を捻出できればと考えております。社会情勢の厳しいところたいへん恐縮ではございますが、本学会の開催趣旨にご賛同いただき、ご協力をお願いを申し上げます。

末筆ではございますが、皆様の益々のご発展を祈念申し上げ、お願いのご挨拶に代えさせていただきます。

2023年9月吉日

第13回日本在宅看護学会学術集会

学術集会長 清水 準一

(東京医療保健大学千葉看護学部)

一般社団法人 日本在宅看護学会

理事長 山田 雅子

(聖路加国際大学大学院看護学研究科)

# I 開催概要

## 1. 大会名称

第13回日本在宅看護学会学術集会

## 2. テーマ

「在宅看護、すぐそばに在る」

## 3. 学術集会長

清水 準一（東京医療保健大学 千葉看護学部 教授）

## 4. 会 期

2023(令和5)年11月18日(土)・19日(日)

## 5. 会 場

クロス・ウェーブ船橋(千葉県船橋市本町2-9-3) 及び  
オンラインを併用したハイブリッド開催

## 6. 開催目的

在宅看護に関する新たな知識・技術の提案およびその共有と、在宅看護の対象である人々の生活の質向上に貢献するとともに、地域住民への保健・医療・福祉に関する情報発信の場として社会に貢献することを目的とする。

## 7. 開催計画の概要

会長講演、教育講演、シンポジウム、学会企画交流集会、一般演題(口演、オンラインポスター)、市民公開講座 等

## 8. 参加予定者数

約900名(在宅看護に携わる看護職および教員・研究職等)

## 9. 企画委員

委員 長： 清水準一 (東京医療保健大学千葉看護学部 教授)  
委員： 長内さゆり (天使大学看護栄養学部 准教授)  
吉江悟 (一般社団法人 Neighborhood Care 代表理事)  
岩本大希 (WyL 株式会社 代表取締役)  
角田直枝 (常磐大学看護学部 教授)  
小野若菜子 (聖路加国際大学看護学部 准教授)  
菊池有紀 (東京医療保健大学千葉看護学部 准教授)

## 10. 共催・後援等

公益社団法人 勇美記念財団

## 11. 学術集会事務局

第 13 回日本在宅看護学会学術集会 事務局  
〒273-8710 千葉県船橋市海神町西 1-1042-2  
東京医療保健大学千葉看護学部 清水準一研究室内  
E-mail: office13@13th.janhc.jp

## Ⅱ 募集要項

1) 名称

第13回日本在宅看護学会学術集会の協賛

2) 目的

第13回日本在宅看護学会学術集会に賛同する法人等からの協賛を通じた運営資金の調達

3) 方法

1. ランチョンセミナー

日程	募集枠	人数	弁当数	単価 (税込)	弁当料金 (税込)	会場費(税 込)	合計料金 (税込)
11/19(日)	ランチョンセミナーA(A会場:60分)	105人	105個	1,815円	190,575円	80,000円	270,575円
11/19(日)	ランチョンセミナーB(B会場:60分)	66人	66個	1,815円	119,790円	60,000円	179,790円
11/19(日)	ランチョンセミナーC(C会場:60分)	66人	66個	1,815円	119,790円	60,000円	179,790円

人数は参加者分のみです。演者・座長の分を希望される場合に人数分追加申してください。

2. 展示

- ・ 会場:クロス・ウェーブ船橋 2階「展示スペース」
- ・ 開催日時:2023年11月18日(土)13:00~18:00、19日(日)09:00~16:00
- ・ 搬入/設営:2023年11月18日(土)9:00~12:00(予定)
- ・ 撤去/搬出:2023年11月19日(日)16:00~17:30(予定)
- ・ 小間サイズ(予定):1小間 幅180cm程度
- ・ 料金(税込):40,000円 注:大学等の教育機関については、半額とします。
- ・ 募集小間数:12小間程度(複数小間の希望も可能ですが、応募数が多い場合には小間数を調整させていただきます)
- ・ 出展対象:学術集会の開催趣旨に沿うもので当方の認めたものとします。
- ・ 駐車場:搬入・搬出に車両を使用することは可能ですが、会場には駐車場がありません。周辺の駐車場をご利用ください。
- ・ 展示用ボード・長机等の什器:当方で準備します。
- ・ 会場には、長机、展示用ボードはありますが、その他の社名板、白布などはありません。必要時ご準備ください。
- ・ コンセントなど標準装備に含まれないものに関しましてはお問合せください。また会場の設備の都合上、大量の電力を消費する機器の使用はできません。
- ・ 本会場では、①会場内での現金の授受を伴う販売活動、②持ち込み品の飲食、ができませんのでそれらを踏まえた内容となるようご協力ください。

### 3. 広告

- ・ 広告媒体名：第13回日本在宅看護学会学術集会 プログラム・抄録集
- ・ 配布部数：1,200部（予定）
- ・ 配布対象：学会参加者・関係機関
- ・ 掲載要領
  - ① 判型A4サイズ、白黒印刷
  - ② 募集枠数：20枠
  - ③ 広告料金（税込）1頁 40,000円、1/2頁 20,000円
- ・ 版下提出締切 2023年10月13日（金）
- ・ 広告版下は、別途E-mailにて事務局までご提出ください。  
送付先：office13@13th.janhc.jp

#### <抄録集（構成案）>

1. 表紙
2. 目次
3. 学術集会概要
4. 協賛企業紹介（1頁）
5. 企画抄録
6. 一般演題抄録
7. 協賛企業広告（社数分の枚数）

### 4. 寄付

詳細は学術集会事務局までお問い合わせください。

#### ※共通して行う周知活動

- ・ 学術集会ウェブサイトおよびプログラム・抄録集における協賛法人・団体名の掲載
- ・ 日本在宅看護学会会員（約1000名）へのメール配信での案内
- ・ 学術集会参加者用サイトでの紹介動画の配信（希望者のみ：動画は3分程度動画を各自でご準備ください。.mp4などの一般的なファイル形式、サイズであれば問題ありません。希望者には送信方法等ご案内します。）

#### 4) 申込み方法

以上の協賛方法のすべてについて学術集会ウェブサイトのフォームよりお申し込みください。

- ・ 法人等名称、代表者、担当者
- ・ 住所、TEL、E-mail
- ・ 希望する協賛内容
- ・ ランチョンセミナーの場合は、申込時点で予定されているテーマ、座長、演者
- ・ 学術集会ウェブサイトからのリンク先

- ・ 動画の掲載希望の有無
- ・ 後日、ロゴデータとロゴ使用ガイドラインを事務局までお送りください。

申込期限：2023年10月6日（金）

正式なお申し込みの決定が遅れる場合にも、期限前にご相談ください。

5) 支払い方法

- ・ お申込み後、決定をした後に、請求書を発行します。
- ・ 振込期限は2023年10月31日（火）  
注：遅れる場合には事前にご連絡ください。
- ・ 振込先  
銀行名 ゆうちょ銀行  
本支店名 018 ゼロイチハチ  
預金種類 普通  
口座番号 77342141  
口座名義人 一般社団法人 日本在宅看護学会  
口座名義人(フリガナ) シャ)ニホンザイタクカンゴガツカイ

6) 問い合わせ先

第13回日本在宅看護学会学術集会事務局

E-mail: officel3@13th.janhc.jp

7) 免責事項等

記載のない内容については、本法人と協賛法人等との協議により定め、円満に解決を図るものとします。また、搬入時の物品の破損、盗難など、本法人に責任のない、または想定しえない損害について、本法人は責任を負いかねます。高額物品等については、申込みをした法人において保険をかけるなど、必要な対応をお取りください。